

在宅訪問歯科診療制度を利用しましょう

成人保健班

歯科保健サービスの一環として、訪問による歯科診療や歯科保健 指導などを行っています。

- 対 象 次の全てに該当する人
 - ○市内在住
 - ○原則 65 歳以上
 - ○寝たきり、または通院による診療が困難
 - ○在宅で歯科診療が可能な人

詳しくは、健康推進課まで 問い合わせてください。



成田赤十字病院 公開健康講座

成人保健班

- 日 時 12月16日(火) 14:00~15:30
- 場 所 成田赤十字病院 アメニティ棟2階大会議室
- 内 容 はじめよう!アドバンス・ケア・プランニング(ACP) ~ 「もしものとき」に自分らしく生き抜くための話し合い~
- 講 師 西山 晴奈さん

(成田赤十字病院 急性・重症患者看護専門看護師)

定員80人

申込み 成田赤十字病院社会課に電話 (☎ (22) 2311) または

ホームページで受付

詳しくは、赤十字病院ホーム ページをご覧ください。



帯状疱疹ワクチン任意接種 一部助成の終了

感染症予防班

令和7年度から帯状疱疹の予防接種が、『任意接種』から『定期接種』 に変更され、接種費用の一部が公費負担となったことに伴い、 今まで市が独自に実施していた『任意接種』費用の一部助成を 令和8年3月31日で終了する予定です。

助成を希望される人は、期限内に接種を受けましょう。

- 対 象 ○接種日時点で市内に住民登録のある 50 歳以上の人
 - ○令和7年4月1日から令和8年3月31日の間に受けた 接種費用の一部

助成額 次の①または②のワクチンのいずれか1種類を助成

- ①不活化ワクチン(2回分)
- 1回あたりの接種費用の1/2以内(上限額1万円)
- ※1回目と2回目の接種の間を2カ月以上空ける必要があります。
- ②弱毒生水痘ワクチン(1回分)
- 1回あたりの接種費用の1/2以内(上限額4千円)
- ※それぞれのワクチンについて、助成額を差し引いた 接種費用は自己負担となります。

手続きの流れ

【市内医療機関で接種の場合】

- ①健康推進課窓口で、助成券の発行を受ける。
- ②市内医療機関で、接種の予約をする。
- ③助成券と住所がわかるものを医療機関に提出して接種を受ける。

【市外医療機関で接種の場合】

健康推進課窓口で必要書類を提出した後、償還払いとなります。 必要書類は次のとおりです。

- ○帯状疱疹予防接種費用助成申請書兼請求書
- ○領収書・診療明細書(接種を受けた人・接種日・金額・接種 ワクチンの種類のわかるもの)
- ○問診票の写しまたは接種済証
- ○口座番号のわかるもの
- ○印鑑

詳しくは、市公式ホームページをご覧ください。



男性のための料理教室

自分に料理は関係ない…。と思っていませんか? 初心者でも気軽にできる料理教室です。 ぜひこの機会にご参加ください。



- 日時 12月12日(金) 10:00~12:00
- 場 所 市福祉センター 1階 調理室
- 内 容 チャーハン
- 対象 市内在住・在勤の60歳以上の男性
- 講 師 健康推進課 管理栄養士
- 定員 先着10人
- 参加費 500円



持ち物 エプロン・三角巾・手拭き用タオル・上履き

申込み 申込書を市社会福祉協議会窓口に持参、メール・FAXの いずれかで提出するか、電話で、住所・氏名・年齢・連絡先をお伝えしてください。

申込書のダウンロードなど詳しくは、市社会福祉協議会ホームページをご覧ください。



- **1** (92) 2451
- FAX (92) 2495

⊠ tomi2451@bz01.plala.or.jp